

令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	伊丹市立美術館		
施設の設置目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上並びに芸術の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	展示事業数 (単位： 回)	
	指標の意味	年間の展示事業数	
	今年度の目標値	3	今年度の実績値 1

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2(上期)	R2(通期)
	来館者数(人)		12,727	37,485	53,671	77,146	36,538	8,074
延べ事業開催回数(回)		6	14	18	20	42	1	16
延べ事業参加者数(人)		12,727	37,485	53,671	77,146	36,538	8,074	8,552

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

<単位:千円>

		区分	平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	3ヵ年平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	31,047	16,645	4,217	17,303	
		事業収入	17,165	9,521	1,498	9,395	
		その他	0	0	5,277	1,759	
		指定管理委託料	73,136	71,365	62,661	69,054	
		①合計	121,348	97,531	73,653	97,511	
	支出	維持管理	光熱水費	7,174	7,309	5,097	6,527
			清掃等委託料	6,472	7,251	5,106	6,276
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1,615	1,066	701	1,127
		運営	人件費	36,981	34,791	32,935	34,902
			事業等経費	50,960	42,572	13,029	35,520
			その他	1,193	1,316	1,141	1,217
			指定管理納付金	0	0	0	0
			②合計	104,395	94,305	58,009	85,570
純収支(①-②)			16,953	3,226	15,644	11,941	

		H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	0	0	0	0	0	60
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	74,936	78,969	71,037	73,623	71,855	66,310
	(内、指定管理委託料)	69,055	69,188	69,777	73,136	71,365	62,661
	実質経費(歳出-歳入)	74,936	78,969	71,037	73,623	71,855	66,250

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	臨時休館および工事による長期休館に入ってから、委託業務の業務水準が下がらないよう随時点検を実施したほか、開館時は定期的に施設内の消毒を行うなど感染症対策にも取り組んだ。	A	休館に入るまでは館内は常に清潔に保たれており、コロナ禍での感染症対策もできていた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	感染症対策として休憩時間をずらしたほか、緊急事態宣言中は在宅勤務などを取り入れ、職員配置を調整した。	B	感染症対策のための職員配置の調整も行っていた。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	非常時に迅速に対応できるよう、連絡体制を整備している。	B	館内はもちろん、他館も含め連絡体制を整備している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケートを随時実施し、寄せられた意見・要望に対して迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと、委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導した。	B	常に市と連携し、トラブルなどにも迅速に対応している。アンケート方法など再検討し、積極的に更なるサービスの向上に努められた。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	臨時休館により開催できなくなった展示会を、関係者と調整し、時期をずらして実施。展示会の解説動画をホームページに掲載。ニーズのあった小学校アウトリーチ事業を予定より多く実施。	B	コロナ禍での展示会解説動画の作成など迅速で適切な対応ができていた。アウトリーチなどニーズに合った効果的な事業展開がされていた。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護方針を順守し運用している。また、逐次、ホームページで開館情報や混雑状況、感染症対策について掲載し、周知に努めた。	B	ホームページや広報伊丹等を活用した情報提供など適切に行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収入は事業中止等により当初の見込みより減となったが、可能な限り支出を調整するなど、適切な執行に努めた。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍での事業延期など対応に追われる中、大規模改修工事のための休館、事務所の移転作業も滞りなく行えたことやWebで動画配信やアウトリーチ事業など効果的な事業展開をされたことを評価したい。
総合評価	B

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年5月26日～令和2年8月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 新しい発見が出来て感動した。 素晴らしい企画だった。 解説文の分かり易さと情緒的な表現に魅力を感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> リニューアルオープン後も見応えがあり、印象に残る展示会を行っていく。
回答者数	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でも中止せず開催され、有難い。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も適宜適切に対応していく。
262	<ul style="list-style-type: none"> 感染症予防の取り組みを受け、安心してゆっくり観ることができた。 トイレが狭い。和式トイレはしんどい。 地下の昇降階段は辛い。 	<ul style="list-style-type: none"> 再整備事業でトイレは洋式に更新される予定。 エレベーターの案内を丁寧に行う。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置